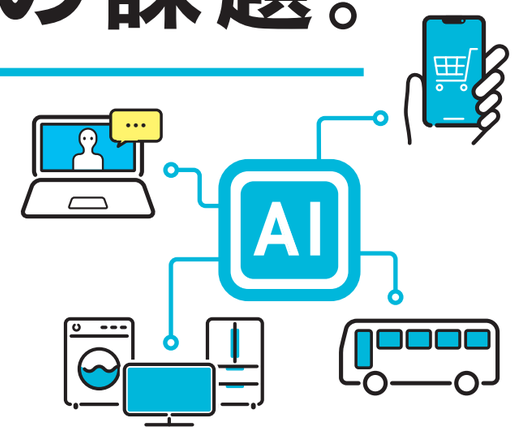
広 告

THINK! ニッポンのエネルギー 04

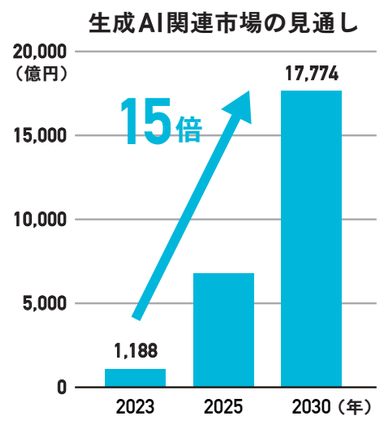
AIが生み出す、電気の課題。

家電が最適な提案をしたり、工場が自動制御されたり、バスが自動運行で走ったり。
AIの発展によって社会が大きく進化しようとしています。
一方でAIの発展は、「電気」の課題を生み出すことにもつながります。



生成AI市場の急成長

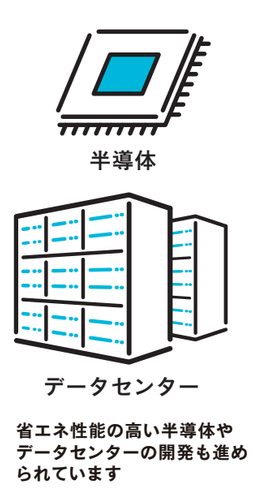
AIの中でも最も成長が見込まれるのが学習によってストーリーや画像、動画、音楽などのコンテンツを生み出す生成AIの分野です。その市場規模は、2030年には15倍（2023年比）になる見通しです。

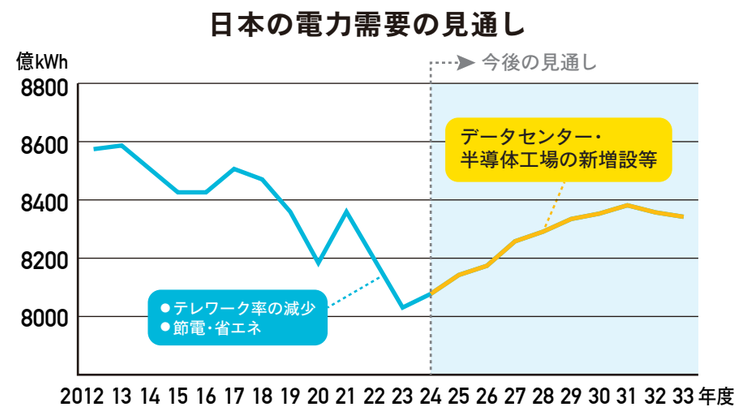


出典：電子情報産業の世界生産見通し-注目分野に関する動向調査（JEITA）を基に、経済産業省作成

電力需要増加の可能性

生成AIなどで行われるデータ処理は、ほぼすべての電子機器に組み込まれている半導体が担っており、特にデータセンターにおいて多くのデータ処理を行っています。データセンターの運用や半導体の製造には大量の電気を使用するため、生成AI市場の拡大によって日本の電力需要の増加が見込まれます。





※電力広域的運営推進機関「全国及び供給区域ごとの需要想定（2024年度）」より作成

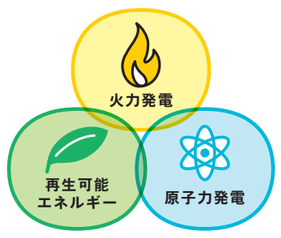
世界的な脱炭素ニーズ

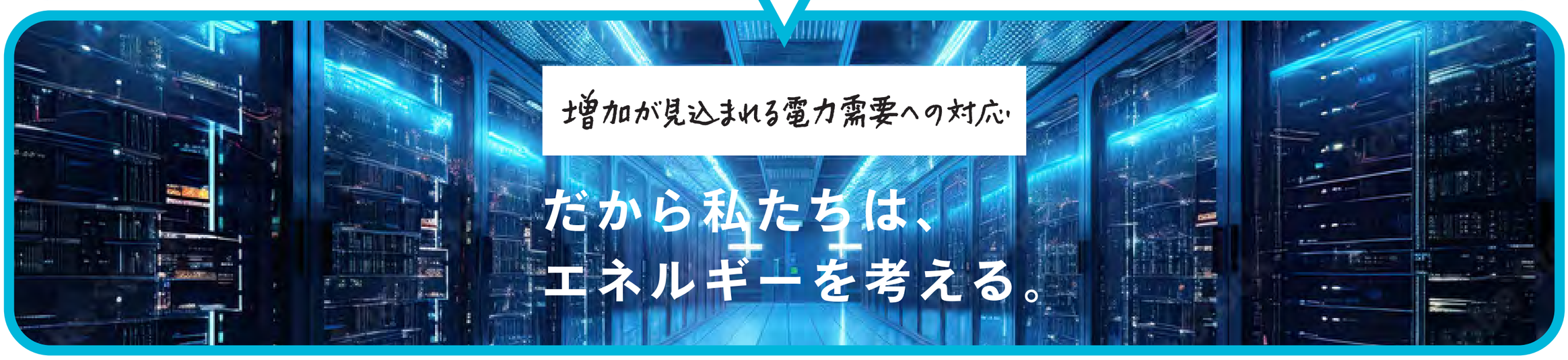
一方、海外ではデータセンターの運用において再生可能エネルギーや原子力発電などの脱炭素電源を活用する動きがあり、脱炭素電源のニーズが世界的に高まっています。

CARBON NEUTRAL

電力需要への対応と脱炭素の両立

火力発電が約7割を占める日本では、電気使用の増加はCO_2排出の増加につながる可能性があります。増加が見込まれる電力需要への対応と脱炭素という課題を両立するためには、火力発電においてCO_2排出を減らす取組を進めながら、再生可能エネルギーや原子力発電といった脱炭素電源の活用を進めていくことが大切だと考えます。





「日本のエネルギー情勢と柏崎刈羽原子力発電所に係る説明会」を新潟県内の市町村各地で開催いたします

12/25（水）18時半開始 佐渡市中央文化会館 （佐渡市中原234-1）	12/26（木）18時半開始 イクネスしばた （新発田市諏訪町1丁目2-12）	12/27（金）18時半開始 糸魚川市民会館 （糸魚川市一の宮1丁目2-1）

※上記以外の開催場所・日程でも順次説明会の実施を予定しております。今後の開催予定は右の二次元バーコードからご確認下さい。新潟県にお住まいの方に向けた説明会です。事前申し込み不要・入場料無料です。会場・時間等は変更となる場合がございます。

経済産業省
資源エネルギー庁

お問合せはこちら
03-3501-1873

説明会に関する詳細は、以下URLまたは右の二次元バーコードから
https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/nuclear/001/event/nippon_ene/index.html